

市の交通事故防止の取組

市では、交通事故を1件でも減らすべく、関係機関等と連携し、市民の交通安全意識の向上を図るため、様々な取組を実施しています。



交通安全運動

自治会交通安全会連合会、交通指導員会などが参加した交通安全運動を春・夏・秋・年末の年4回実施しています。



秋の交通安全運動

9月21日(木)~30日(土)の期間に実施します。今回の運動の重点は、次の項目です。

- ・子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ・夕暮れ時と夜間の交通事故防止及び飲酒運転等の根絶
- ・自転車等のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- ・交差点の交通事故防止

交通安全教室

静岡県交通安全協会沼津地区支部、沼津警察署と連携し、子供から高齢者まで幅広い世代を対象に、交通安全教室を実施しています。横断歩道の渡り方から、自転車の乗り方まで交通ルール全般を学ぶ教室です。交通安全教室を実施したい場合は、お問い合わせください。



☎生活安心課 ☎055-934-4742

民間団体等と連携した交通安全啓発活動

吉本興業株式会社やアスルクラロ沼津、伊豆三津シーパラダイス、沼津プロレスなどとコラボし、より幅広く交通安全の啓発活動を行っています。

静岡県住みます芸人も啓発活動を実施！

自転車利用者はヘルメットを着用しましょう！



うえたけ (ぬまんづ)



原いり日 (ぬまんづ)



富士彦



さこリッチ

☎生活安心課
☎055・934・4742

夫。その油断が事故につながります。一時停止、信号を守るといった交通ルールを必ず守りましょう。

Q 事故に遭わないために気を付けることは？
A 最も大切なことは、交通ルールを守ることです。「自分は大丈夫」と油断しないことです。

Q 交通事故の年代別特徴は？
A 40〜50歳の年代が当事者となる交通事故が多く発生しています。また、令和4年に発生した5件の死亡事故のうち、4件は高齢者が絡む事故でした。

Q どのような事故が多い？
A 車対車では、出合い頭、追突の事故が多く、人対車では、横断中の事故が多くなっています。また、違反の件数が多いものは一時不停止や信号無視です。

Q 市内の交通事故の発生件数は？
A 今年度の人身事故は、8月末時点で598件発生しており、前年同時期と比べて、67件減少しています。また、死亡事故は6件発生しており、前年同時期と比べて3件増加しています。

直撃!!
シリーズ!!

明るい未来のために
守ろう! 交通ルール!

